

石田町生まれ

壱岐商業高校出身

●株式会社壱松組 とよた りゅうと 豊田 琉斗さん



22才

学生時代には剣道に打ち込み、高校卒業後には福岡の専門学校に進学。専門学校卒業後に壱岐に帰ることを考えていた中で、全くの専門外である土木業界に縁あって就職した豊田さん。入社して1年半、憧れの先輩方に追いつくために日々奮闘中！！

お仕事 大公開!!

<現場作業>

豊田さんは法面工として、法面保護工事（斜面が崩壊・落石ないように保護・強化する工事）を行っている。



～とある一日（週休2日制）～

8:00 10:00～10:30 12:00～13:00 15:00～15:30 17:00

出勤

現場作業

休憩

現場作業

お昼休憩

現場作業

休憩

現場作業

退勤

壱岐に戻ってきた わけは…？

お姉さんが2人いる3姉弟の長男のため、いずれは壱岐に帰ることを考えていて、将来的には家の農業を継ぎたいという思いもあり、それをご両親も望んでいる様子だったので、専門学校を卒業と同時に壱岐に帰ることを決意したのだとか。福岡での生活は楽しかったけれど、お金はかかるし、暮らしにくさを感じていたので、壱岐での落ち着いた生活が幸せだと語ってくれた。

豊田さんの職場紹介



《住 所》

壱岐市芦辺町住吉前触777番地

《業 務》

総合建設業
(道路、港湾、法面保護、解体等の工事)

★壱岐で輝く若者通信第27号★

お仕事の魅力おしえて!

土砂崩れなどの危険な箇所がまだまだ多くあるなかで、自分の仕事がそれを防いでいると思うととてもやりがいを感じます

法面工として
法面保護工事を専門に担当

作業中に地域住民から感謝の言葉をいただく機会が多いです!

土木の仕事は大変だと思われがちですが、壱松組はとても働きやすい環境です!

取材時は郷ノ浦町永田触にて法面工事を行っていた豊田さん。工事現場に直接出勤し、3回の休憩を挟みながら1日を通して現場での作業を行っている。法面保護工事は現場によっては短くて1週間、長い時は2か月程度かかり、なんと来年末まで工事の予定がびっしりと決まっているのだそう!肉体的に疲れる仕事ではありますが、それ以上にやりがいを感じると語ってくれた。

こっそり教えちゃう

どうしてこの仕事を選んだの!?



専門学生の時に壱岐島内で法面工事の現場に遭遇。そのとき、今、一緒に働いている現場監督の姿がとてもカッコよく見え、形に残る仕事って良いな!という思いが決め手となり、入社することに。大変そうに見える土木の現場ですが、週休2日でお盆や年末年始の休みもきちんとあって働きやすい職場ですし、アットホームなところも好きですと語る豊田さん。インタビューの短時間でも職場の皆さんに愛されていることがひしひしと感じられた。

ちょっと!質問コーナー

Q プライベートは?

実家で飼っている牛の世話をすることが多いです。子牛5頭、親牛8頭を飼っています!



Q 夏と冬の現場、どっちが大変?

寒い冬よりも暑い夏の方が断然きついです!!(笑)

Q 壱岐の好きなところは?

夜が静かなところ。福岡は騒がしかったので…。壱岐は遊ぶところが少ないし、飲みに行った後の帰りが困ることもあるけれど、それ以上に落ち着いているところが好きです。特に丘の辻から見る星空がお気に入り!車が好きで、ドライブするのが趣味です。

Q 今後の目標は?

将来は両親がやっている農業を継いで、親を安心させたいです。

Q 後輩への メッセージをどうぞ!

一度は島外に出ることも良い経験だと思います。自分自身、島の外に出たからこそ、壱岐の良さに気づくことができました。一度は島の外に出てみて、それからぜひ壱岐に戻ってきて、一緒に働けたら嬉しいです!

発行元

若者定着促進会議

野上(壱岐振興局地域づくり推進課)

【問い合わせ先(事務局)】

TEL: 0920-47-4396

FAX: 0920-47-4809

MAIL: s13015★pref.nagasaki.lg.jp

※上記の「★」を「@」に置き換えてください。

(壱岐振興局地域づくり推進課)